令和3年度

田園自然再生活動の集い



2021年12月14日(火)13:30~16:30 (入室開始:13:15)

オンライン形式での開催(ZOOM ウェビナー)

定員:300名

参加無料



_{主催} (一社)地域環境資源センター _{後援} 田園自然再生活動協議会

農林水産省、環境省、

全国農村振興技術連盟、(一財)日本グラウンドワーク協会、 (公社) 農業農村工学会、農村計画学会

農村では、農業の営みを通じて田んぼや水路、ため池などでさまざまな生きものが育まれ、自然豊かな環境が形成されてきました。 こうした農業・農村のもつ豊かな自然環境の保全・再生を図るために地域が一体となって取り組んでいるのが「田園自然再生活動」です。この「田園自然再生活動」を通じて、自然災害からの復興や防災における「地域のつながり」、「地域力」の重要性を再認識し、相互に交流を深め、活動の継続、充実や拡大を図ることを目指します。

田園自然再生活動の集い 自然災害と田園自然再生



日 時 2021 年 12 月 14 日 (火) 13:30 ~ 16:30 (入室開始:13:15)

開催方法 オンライン形式(zoom ウェビナー)

対 象 自然と共生する農村づくり「田園自然再生活動」に関心のある個人・団体

参加費 無料

定 員 300名 ※参加には事前の参加登録が必要です。

プログラム(予定)

13:30 開 会 中村 桂子(田園自然再生活動協議会 会長) 来賓挨拶 農林水産省、環境省

13:45 基調講演 一ノ瀬 友博(慶應義塾大学環境情報学部 学部長、農村計画学会 会長)

演題:気候変動と人口減少に対応した防災・減災と田園自然再生

14:45 活動発表・パネルディスカッション

コーディネーター: 荘林 幹太郎 (学習院女子大学 副学長)

コメンテ-タ-: 中村 桂子 (田園自然再生活動協議会 会長)

一ノ瀬 友博 (慶應義塾大学 学部長)

田中 忠次 (地域環境資源センター 理事長)

ハペネラー: 遠藤 源一郎 (宮城・遠藤環境農園)

大津 愛梨 (熊本·NPO 法人田舎のヒロインズ)

谷 正昭 (兵庫・淡路東浦ため池・里海交流保全協議会)

16:30 閉 会

参加申込み

(一社) 地域環境資源センターホームページの

「田園自然再生活動の集い」WEB サイトからお申し込みください。

地域環境資源センター

http://www.jarus.or.jp/





田園自然再生活動の集い WFB サイト

※定員になり次第、締め切らせていただきます。(最終締切日は12月6日(月)) ※農業農村工学会技術者継続教育機構認定プログラム(CPD)申請中

問い合せ先

(一社)地域環境資源センター 農村環境部内 田園自然再生活動事務局

〒105-0004 東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館 6 階

TEL:03-5425-2461 FAX:03-3432-0743

E-mail: denen-saisei@jarus.or.jp URL: http://www.jarus.or.jp/

